

# 日本水環境学会 年会講演集原稿執筆・講演発表要領

## I. 講演要旨原稿の作成要領（執筆例参照）

水環境学会年会にて発表される全ての方（口頭・ポスターを問わず一般研究発表をされる方、年会優秀発表賞および学生ポスター発表賞に応募される方）は、下記の1～2に従って講演要旨原稿を作成して下さい。

水環境学会ウェブサイトからの**電子投稿のみ**です。

### 1. 原稿作成方法

- (1) 原稿枚数は、図表も含め1枚までです。
- (2) 原稿はワープロで作成して下さい。手書きは受け付けません。
- (3) 原稿には左右各15 mm、上20 mm、下25 mmの余白を取り、その枠内に全ての内容が収まるようにして下さい。
- (4) **題目、発表者、登壇者は、発表申込み時に提出された申込書と同一**のものに限りま。但し、スペースの関係でプログラムに掲載されなかった発表者を追加して記す事は可能です。原稿の文字は**9～10ポイントの活字（1行45字を目安）**とし、**行数は50行**を目安として下さい。使用できるフォントはMS明朝、MSゴシック、Times New RomanおよびSymbolのみとします。
- (5) 題目、発表者の所属および氏名は、上から1～6行に記入して下さい。なお、講演番号を記入しますので、1～4行は左40 mmを必ず空白にして下さい。題目は本文よりも大きな活字あるいはゴシック体で書いて下さい。発表者の所属および氏名は右に寄せて記入しますが、発表者の多い場合は所属ごとの改行をせず、続けて記入して下さい。また、発表者が複数の場合、登壇者の氏名の前に○印を付けて下さい。
- (6) 上から5～6行目の1コマ目から、題目、発表者の氏名および所属を英語でこの順に続けて記入して下さい。区切りはコンマで示して下さい。所属は、括弧書きとしますが、できるだけ省略した記載法を用いて下さい。なお、前置詞、接続詞等を除く単語は、最初の

文字のみ大文字にして下さい。英語での原稿の場合、この要領で日本語を記入して下さい。

(7) 本文は2段組とし、7行目から書き始めて下さい。2段組の中央部の空白は5 mmを目安にして下さい。本文は、目的、実験方法、結果、考察、結論などの項に分け、それぞれの文頭にこれらを明示して下さい。研究内容によりこれらの項に分けにくい場合は、項の一部を省略してもかまいませんが、上記に相当する内容を必要とします。

(8) 記号や略号などは、「水環境学会誌」論文等執筆要領に倣って下さい（水環境学会ウェブサイトの水環境学会誌の投稿要領に掲載）（<http://www.jswe.or.jp/publications/guidelines/index.html>）。

(9) 特定の商品の宣伝と思われるもの、あるいは内容が不相当と認められるものは、返却もしくは訂正を求める事があります。

### 2. 図表の作成方法

図表は黒色で鮮明に作成し、細かい字や図は避けて下さい。

## II. 講演要旨原稿の電子投稿

### 1. 受付開始日および締切日

締切日： **2014年1月20日(月)24:00**  
**アップロード完了**

### 2. ファイルの形式など

- (1) 講演要旨は、フォントの埋め込みを行った**PDF形式**にてアップロードして下さい。フォントの埋め込みは本文だけでなく、図表についても行ってください。**Microsoft Word形式**や**一太郎形式**での投稿は受け付けません。
- (2) ファイルサイズの上限は**800 kB**です。上限を超えたファイルはアップロードできません。
- (3) 投稿時のファイル名は、任意にご設定下さい。アップロードの際に自動的に変換されます。
- (4) 締切期日前であれば、変更後のファイル

をアップロードすることで、要旨原稿の差替え提出が可能です。

### 3. 締切り期日の厳守等

原稿が締切り期日までにアップロードされず、その後の作業に多大な支障をきたす恐れがあると判断された場合、遅着原稿は欠番とされますのでご注意ください。なお、締切日(2014年1月20日(月)24:00)以降は提出された原稿の差し替えは認めません。

## III. 講演発表要領

### 1. 発表の心得

(1) 一般講演の講演時間は、15分です。このうち発表は10分、質疑応答は5分ですから時間を厳守して下さい。

(2) OHPは使用できません。**パワーポイント(Microsoft PowerPoint 2010)での発表**を原則とします。

(3) パワーポイントの原稿作成にあたっては、下記の水環境学会ウェブサイトに記載されている「プロジェクター(パワーポイント)を用いた口頭発表に係る注意事項」

(<http://www.jswe.or.jp/event/lectures/pdf/46ProjectorJP.pdf>)を参考にして下さい。

(4) 聴講者の専門度を考慮し、冗長にならず、わかりやすい発表ができるよう準備して下さい。

(5) 発表にあたっては、次の点に留意して下さい。

- a. 研究の意義と位置づけ
- b. 研究に伴って得た周辺知識のまとめ
- c. 得られた興味深い所見
- d. 重要な成果の例示
- e. 得られた所見の有用性
- f. 今後の発展方向

(6) 発表日時は、下記のウェブサイト(12月下旬掲載予定)、および「水環境学会誌」2012年2月号に掲載のプログラムを参照して下さい。

(<http://www.jswe.or.jp/event/lectures/index.html>)

(7) 発表者は、発表予定時刻の30分前までに必ず発表会場に入場して下さい。

(8) 会場に設置したPCを使用される場合、講演が予定されているセッションが始まるまでに講演ファイルを会場PCに保存して下さい。

なお、発表終了後に年会実行委員会が講演ファイルをハードディスクから消去いたします。

(9) メディアから会場PCへのウイルス感染、あるいは会場PCからのメディアへの感染を防止するため、会場PCへパワーポイントファイルをコピーする際には、**書き込み禁止設定が可能なUSBメディアを使用し、必ず書き込み禁止設定を施して下さい。**

### 2. 発表資料(パワーポイント)の作成

次の点に留意して発表資料を準備して下さい。

(1) 1ページの説明時間：約1分(1分以内で説明できないものは好ましくありません。)

(2) 1ページの内容：1つのテーマの内容とし、盛りだくさんとしなない。

(3) 表、式はなるべく避け、単純なグラフ、スケッチ等を用いて、シンボリックな表記をする。

(4) 題目を含む序に相当するものを第1ページとすることが好ましい。

(5) 最後に“まとめ”を箇条書きにすることが好ましい。

(6) 質疑の際に言及するのに役立つため、各ページの下中央に鮮明にページ番号を付けることが好ましい。

### 3. ポスターセッションの注意事項

一般発表のポスターセッションは初日、2日目の両日に行います。コアタイムは**初日の13:00~14:00**および**2日目の13:30~14:30**とします。コアタイムの間、発表者は必ずご自分のポスターの前で説明をお願いします。

**年会優秀発表賞(クリタ賞)と学生ポスター発表賞(ライオン賞)の審査対象発表のコアタイムは初日の13:00~14:00 および17:15~18:15**です。

ポスターの掲示は初日の13時までに、撤去は3日目の12時までに行ってください。

### 4. ポスターの作成

ポスターは、**横86cm×縦200cm**に納まる範囲で作成して下さい。この範囲内であれば、形、枚数、個々の大きさは問いません。ただし、貼付物が落下したり、通行の邪魔にならないようお願いします。